

社会民衆黨分裂に伴う福岡地方の情勢

一、社会民衆黨福岡支部聯合会内部の動き。  
 社会民衆黨福岡支部聯合会は現在十三支部（所屬分會二二）獨立分會二、準備會八、を有し其黨員七、九二八人と稱せらる（選挙の總選挙に於ける得票数は五六、八五九二票、内藤井氏二二、五一三票、小池氏一四、三七九票）。而して現今迄の選挙の動きを承せば次の通りである。

(1) 社会民衆黨（選挙後らざるもの、三支部、二獨立分會、黨員三、八八六）

八幡支部（黨員三、五〇〇） 若松支部（黨員七八）

兼手支部（黨員二六〇） 新尾、水巻南分會（黨員四八）

(2) 新黨支持（小池氏と共に新黨を支持するもの、五支部黨員二、〇二〇）

津原支部（黨員九七〇） 四川支部（黨員六五）

豊前支部（黨員四二〇） 大牟田支部（黨員三〇）

門司支部（黨員五五五但し大會分會は未だ議決未定せず）

(3) 分裂したるもの（五支部、黨員二、〇三二）

小倉支部（黨員六五〇） 網一岡支部（黨員二五〇）

戸畑支部（黨員八〇一） 久留米支部（黨員三〇）

粕屋支部（黨員二九一）

之を要するに大体に於て藤井氏の地盤は藤井氏に、小池氏の地盤は小池氏に夫々遺棄してあると見て差支へなく、<sup>後</sup>藤井氏と小池氏は藤井、小池氏との二大勢力に分裂して其の強勢力は伯仲の間に在りと謂はる。

社会民衆黨支持者準備組合の動き。  
 本分會前に於ける縣下社会民衆黨支持者準備組合は次の通りである。

(1) 日本労働総同盟九州聯合會所屬組合